

報道発表資料の配付日時 11月28日(月) 13時00分

発表項目 (行事名)	空知スマートアグリシンポジウム 2022 の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>空知管内全体のスマート農業に対する意識の向上を図るため、スマート農業の現状や先進地域の取組などを紹介する「空知スマートアグリシンポジウム 2022」が開催されます。</p> <p>1 日時・場所 令和4年12月8日(木) 13:00～16:30 (入退室自由) まなみーる (岩見沢市文化センター) 中ホール</p> <p>2 主催 一般社団法人 日本農業情報システム協会 株式会社インターネットイニシアティブ 北海道空知総合振興局</p> <p>3 内容 (1) 基調講演 「世界のドローンリモートセンシング活用」 講演団体：ドローンジャパン株式会社 (2) 空知管内の取組事例紹介 美唄市 ICT 農業推進協議会 (3) スマート農業技術に係る情報提供 ホクレン農業協同組合連合会、株式会社スカイマティクス (4) パネルディスカッション テーマ：農業用ドローンの将来像</p> <p>4 参加申込方法 申請フォームアドレスから直接申請 申請フォームアドレス：https://www.harp.lg.jp/MdrFdevX</p> <p>5 参加申込期限 令和4年12月7日(水)</p> <p>6 添付書類 (1) 開催要領 (2) チラシ兼プログラム</p>		
参考	地域で関心の高いスマート農業技術をテーマに毎年実施する研修会です。「空知スマートアグリシンポジウム」としての開催は、2年目となります。		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 道民の皆様は、北海道一の米どころ、空知におけるスマート農業への機運の高まりを届けて頂けるよう、当日の取材を宜しくお願いたします。</p> <p>取材にあたっては、事前に空知総合振興局産業振興部農務課へご連絡願います。 空知総合振興局産業振興部農務課 (担当者：石川) TEL：0126-20-0200</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	空知総合振興局
	同時レク		
担当 (連絡先)	農政部生産振興局技術普及課 (担当者：前野、石岡) TEL：011-204-5380		

空知スマートアグリシンポジウム 2022 開催要領

空知スマートアグリシンポジウム事務局
(北海道空知総合振興局空知スマート農業推進室)

1 目的

現在、農業分野においてICTやIoT、AIといった先端技術を用いた農業生産技術の開発が進められており(スマート農業)、ロボット技術等での省力化やセンシング技術による生産性や品質の向上、自動監視などによる作業の効率化など、数多くの技術が実用化されているほか、現場実装に向けた実証試験が全国で展開されている。

空知管内は、スマート農業先進地がある一方で、新技術への関心はあるものの導入が進まない地域があるなど、地域によって取組に温度差がある状況にあるが、地域全体の意識の底上げを図るため、管内の農業関係者等を対象に、スマート農業の現状や先進地域の取組などを紹介する「空知スマートアグリシンポジウム 2022」を開催する。

2 開催日時

令和4年12月8日(木) 13:00~16:30(入退室自由)

3 開催場所

まなみーる(岩見沢市文化センター)中ホール

4 参集者

空知スマート農業推進協議会員
(管内市町・JA・土地改良区・JA中央会・ホクレン・道総研・振興局)
道内農業者・農業関係者

5 内容

- (1) 基調講演 「世界のドローンリモートセンシング活用」
講師：ドローンジャパン株式会社 代表取締役社長 勝俣 喜一郎 様
- (2) 空知管内の取組事例紹介
美唄市 ICT 農業推進協議会(美唄市役所&株式会社ナイルワークス)
- (3) スマート農業技術に係る情報提供
ホクレン農業協同組合連合会、株式会社スカイマティクス
- (4) パネルディスカッション テーマ：農業用ドローンの将来像
司会：JAISA専務理事 堀 明人
パネリスト：スマート農業を活用する生産者や
新時代のサービスを提供する事業者等
- (5) 展示ブース
スマート農業関連企業による出展(JAISA関連企業&ホクレン関連企業)

6 参加申込方法

申請フォームより参加希望者が直接申請を行う。
【申請フォームアドレス】：<https://www.harp.lg.jp/MdrFdcvX>

7 その他

シンポジウムを録画し、アーカイブでの配信を行う。
【配信アドレス】：https://jaisa.org/smartagri_symposium_2022_sorachi/

スマート農業の情報提供や事例紹介により、スマート農業の普及促進を目的としたイベントです

空知スマートアグリシンポジウム2022

地域で進めるスマート農業 ～空知における農業用ドローンの将来像を考える～

時間：午後1時～(入退室自由)

場所：「まなみーる」岩見沢市民会館・文化センター 中ホール

※新型コロナウイルス感染症対策のため

人数の調整や会場の変更をさせていただく場合があります。

※研修会の内容については、web上で後日アーカイブを配信予定です。
当日お越しになれない方は動画をご視聴いただけると幸いです。

12/8
(木)

主催：空知総合振興局、一般社団法人 日本農業情報システム協会、株式会社インターネットイニシアティブ

プログラム

13:00～【開会挨拶】

空知総合振興局長 白石 俊哉

13:05～【基調講演】「世界のドローンリモートセンシング活用」

ドローン・ジャパン株式会社 代表取締役社長 勝俣 喜一郎 様

13:35～【スマート農業事例紹介】美唄市ICT農業推進協議会

「地域で持続可能な農作業モデルの構築について」美唄市 経済部農政課 係長 大津 聡也 様

「ドローンを用いた直播水稲におけるスポット追肥」株式会社 ナイルワークス 竹下 尚希 様

14:05～【スマート農業技術 情報提供①】「ドローンを活用した農薬噴霧散布の取組」

ホクレン農業協同組合連合会 肥料農薬部 農薬課 課長補佐 高井 祐輔 様

14:20～【スマート農業技術 情報提供②】「ここまできた！明日から使えるリモートセンシングサービス」

株式会社スカイマティクス セールスディレクター 伊達 卓馬 様

14:35～ 展示ブースの紹介

【参加費用】
無料

マスク着用・
手指消毒等に
ご協力下さい

当日の体温が
37.5℃以上や
咳・倦怠感など、
コロナの症状を
疑われる方は
参加をご遠慮
下さい

14:40-15:10

休憩 兼 展示ブース見学

【展示ブース】会場には、企業による先端のスマート農業機材の展示があります。

<出展企業名>：株式会社インターネットイニシアティブ・株式会社 笑農和・ホクサン株式会社 ほか

<展示品の例>：ドローン・水管理システムなど

まなみーるには
駐車場が約100台
ございますが、
満車の場合は
近隣パーキングを
ご利用願います

15:10～16:30【パネルディスカッション】

地域で進めるスマート農業 ～空知における農業用ドローンの将来像を考える～(80分)

スマート農業を活用する生産者や新時代のサービスを提供する事業者が、ドローンのこれからを徹底討論！

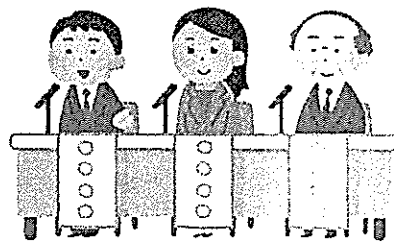
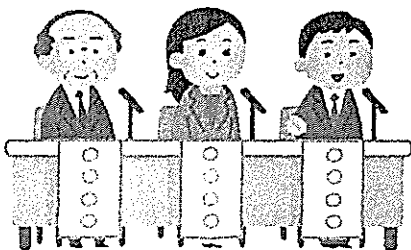
昨年度のアーカイブ



41.00より視聴スタート

■ テーマ：地域で進めるスマート農業 ～農業用ドローンの将来像を考える～
これからのドローンの利活用についてディスカッション！

【参加申込】 申請フォーム(<https://www.harp.lg.jp/MdrFdcvX>)よりお申し込みください



申請フォーム



QRコード



アーカイブ
後日配信

【お問合せ】 空知スマートアグリシンポジウム事務局 ☎0126-35-7100 (北海道空知総合振興局農務課)

【動画アーカイブURL】https://jaisa.org/smartagri_symposium_2022_sorachi/ にて配信予定

パネルディスカッション 本日のパネリスト

事業者	お名前・地域	杉山 尚史(すぎやま たかふみ)/東京都
	所属・役職	株式会社ナイルワークス 営業部 部長
	主な業務内容	農業用ドローンおよびデジタル農業・農業DXの販売戦略を担当。美唄市ICT農業推進協議会と検証事業を実施中。
生産者	お名前・地域	沼田 昌樹(ぬまた まさき)/北海道
	経営面積	35ha(うち水稲17ha)
	経営の特徴	北海道流の農業技術を継承すると共に、ドローンや自動操舵などの先進技術も導入。美唄市実証事業にも初年度から参加。
事業者	お名前・地域	伊達 卓馬(だて たくま)/東京都
	所属・役職	株式会社スカイマティクス セールスディレクター
	主な業務内容	ドローンセンシングサービスを手がける。葉色解析サービス「いろは」や農地高低差解析サービス「TAICHI」等の画像解析サービスを展開。
事業者	お名前・地域	勝俣 喜一郎(かつまた きいちろう)/東京都
	所属・役職	ドローン・ジャパン株式会社 代表取締役社長
	主な業務内容	ドローンの「コンサル・農業・教育」の3本を柱に事業展開。「ドローン×農業」業界の草分けとして国内外で活躍。
生産者	お名前・地域	辻 武史(つじ たけし)/三重県
	経営面積	16ha(うち水稲16ha)
	経営の特徴	循環型の米作りを目指し、独自ブランド米「たらふく」を生産。ドローンやIT技術の活用にも積極的に取り組む。
事業者	お名前・地域	丹羽 昌信(にわ まさのぶ)/札幌市
	所属・役職	ホクレン農業協同組合連合会 肥料農薬部 技術普及課 技師補
	主な業務内容	実証試験等に基づく農薬に関わる各種技術情報の提供
事業者	お名前・地域	齋藤 透(さいとう とおる)/東京都
	所属・役職	株式会社インターネットイニシアティブ プロダクト本部長
	主な業務内容	通信事業者としてスマート農業に参画。水田水管理システムの開発やLPWAを活用した情報通信基盤整備を手がける。

Web参加

コーディネーター(司会)

お名前・地域	堀 明人(ほり あきひと)千葉県
経営面積	観光農園経営
所属	JAISA(一般社団法人日本農業システム協会)専務理事